

2015年度 展覧会のご案内

Exhibition schedule 2015

香川県立東山魁夷せとうち美術館では、年間4回のテーマ作品展と2回の特別展を行います。テーマ作品は、魁夷の版画作品を中心とする所蔵品から、季節や取材地などのテーマに基づいて作品を選び紹介するものです。

Kagawa Prefectural Higashiyama Kaii Setouchi Art Museum offers four times Exhibitions (from museum collections) and two times Special Exhibitions on a year. Selected from works we own, exhibitions introduce artworks under specific themes.

■観覧料 Admission Fee

	一般・大学生 Adults/University students	20名以上の団体料金 group rates for 20 and more
第1～4期テーマ作品展 Exhibitions from Museum Collections	300円(yen)	240円(yen)
春・秋の特別展 Special Exhibitions	610円(yen)	490円(yen)

*高校生以下、満65歳以上の方は無料(当館受付にて証明書等を提示してください)

*Free entry to high/junior high/elementary school students.

*Free entry for senior visitors aged 65 and over. Please show proof of age (driver's license, passport,etc.) at the ticket office.

春の特別展 Special Spring Exhibition

2015年4/17(金)～5/31(日)

1・2階展示室 1st/2nd Floor

開館10周年記念 日展三山 -東山魁夷、杉山寧、高山辰雄-

日展を舞台に昭和の美術を華やかに彩り、多くの人々から親しみと尊敬の念をこめて“日展三山”と呼ばれた東山魁夷、杉山寧、高山辰雄。三人は東洋の絵画を新しい視点で見つめ直すため、西洋のあ

らゆる技法や様式を分析、より自由で新鮮な発想に基づいた日本画を模索しました。本展では、戦後日本画を牽引し一世を風靡した東山魁夷、杉山寧、高山辰雄による新しい美意識の原点を探ります。



杉山寧 寓 [東京国立近代美術館蔵]
SUGIYAMA Yasushi "Heaven"
The National Museum of Modern Art,Tokyo

東山魁夷 冬華 [東京国立近代美術館蔵]
HIGASHIYAMA Kaii "Winter Flower"
The National Museum of Modern Art,Tokyo

高山辰雄 少女
TAKAYAMA Tetsuo "Girl"

第1期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 1

2015年6/5(金)～7/12(日)

1階展示室 1st Floor

北欧ものがたり／静かな光のなかで

1962(昭37)年、魁夷は北欧へのスケッチ旅行に旅立ちました。北国の暗く厳しい冬を想うがゆえにきわ立つ、緑の輝きや心温まる人々との出会い。追想と幻想を交えた文章と挿絵からなる装画本『北欧紀行 古き町にて』を紐解き、魁夷の感動の旅を辿ります。



『北欧紀行 古き町にて』
看板(リトグラフ)
"In the Old Town" Signboard

2階展示室 2nd Floor

風景遍歴／ひとすじの道

1947(昭22)年、39歳の日展出品作《残照》で特選を受賞し、風景画家として立つ決意をした魁夷。以後90歳まで半世紀にわたって、画業一筋にたゆまず歩み続けた軌跡を、日展出品作に関連する作品を中心に、年代を追って紹介します。



残照(リトグラフ)
Afterglow

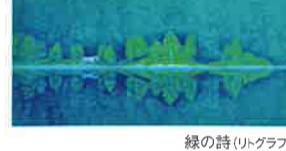
第2期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 2

2015年7/15(水)～9/13(日)

1階展示室 1st Floor

室内に広がる風景

魁夷が手掛けた障壁画や綾帳など、建築空間の中に一体となって生きる作品やその制作過程に関する作品資料を紹介します。宮殿や寺院、劇場、それぞれの場の意義とそこに集う人々を想い、室内空間を風景の世界へと繋ぐ、魁夷の苦心がしのばれます。



緑の詩(リトグラフ)
Poetry of Green

2階展示室 2nd Floor

技と美の木版画

魁夷監修の木版画は、版木の彫りや摺りなど、各工程それぞれに技術を極めた人の手によって制作されました。浮世絵版画に代表される伝統文化の結晶ともいるべき木版画の作品と、実際の制作に使われた貴重な版木資料を展示します。



月唱(木版画)
Song of the Moon

秋の特別展 Special Autumn Exhibition

2015年9/19(土)～11/3(火・祝)

1・2階展示室 1st/2nd Floor

開館10周年記念 美を求める心 -東山魁夷を読む-

東京美術学校卒業後のドイツ留学時代、ドイツの自然とのふれあいは魁夷にとって貴重な体験となりました。この体験は、戦後の北欧取材へと駆り立て、あらためて日本の風景・自然に関心を寄せるうことになり、京都を舞台とし

た連作《京洛四季》そして唐招提寺御影堂障壁画の制作へと繋がっていました。日本の原風景の清く澄んだ色調とともに、生きることへの賛辞を説き続ける魁夷の想いを綴ります。



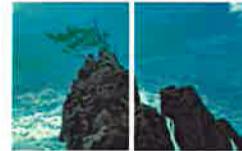
第3期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 3

2015年11/7(土)～2016年1/24(日)

1階展示室 1st Floor

唐招提寺障壁画／日本の山と海を想う

奈良の唐招提寺御影堂の障壁画は、制作に10年の歳月をかけた魁夷の代表的大作。盲目となって来日された鑑真和尚に捧げる風景として、まずは日本の風土を象徴する山と海を描き、第一期障壁画として奉納されました。その制作に関連する作品を紹介します。



濤声(リトグラフ)部分
Sound of Waves

2階展示室 2nd Floor

鑑真和尚に捧げる風景／中国の山水

第二期唐招提寺障壁画には、鑑真和尚の生誕地である揚州と、中国を代表する黄山、桂林の風景が描かれました。新収蔵の障壁画の下図を中心に、中国を描いた作品を紹介します。取材や下図など制作準備の入念さが、大画面に挑む魁夷の構えを物語っています。



黄山雨収(木版画)
Huang-shan after Rain

第4期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 4

2016年1/29(金)～3/13(日)

1階展示室 1st Floor

胸中の風景をうつす

魁夷の日本画制作は、現実の風景を写生することから始まり、習作、下図などの草稿づくりにも十分な時間をかけて、本制作に至ります。新収蔵の大下図(本制作の原寸大の下図)を中心に、作品制作の過程がうかがえる作品を紹介します。



滝雲スケッチ B
Young Leaves in the Ravine

2階展示室 2nd Floor

山国四季／冬來たりなば春遠からじ

横浜生まれ神戸育ちの魁夷は、登山を機に信州の風景と出会い、大きく心を動かされました。厳冬を経てなお再び緑に芽吹く、強く美しい自然の姿。山国環境と自らの画家の道の険しさを重ねながら、魁夷が常に心の支えとしていた信州の風景を紹介します。



谿若葉(木版画)
Young Leaves in the Ravine

春の特別展 Special Spring Exhibition

2016年3/19(土)～5/29(日)

1・2階展示室 1st/2nd Floor

時空を超えた画家 堂本印象

京都に生まれた堂本印象は、日本画の伝統のうえに立ちながら、ひとつところに留まらない自由奔放な画業に挑み続け、仏画や歴史画そして抽象画に至るまで踏み込むことで自らの精神や心理を表出することに情熱を傾け、充実

的な装飾画の世界を拓いていきました。本展では、帝展、日展、東丘社に出品された代表作から、堂本印象が未来へと向かう日本画界に残したメッセージを読み解こうとするものです。



堂本印象 木華開耶媛[京都府立堂本印象美術館蔵]
DOMOTO Insho "Princess Kanonhasekuya"
Kyoto Prefectural INSHO-DOMOTO MUSEUM OF FINE ARTS